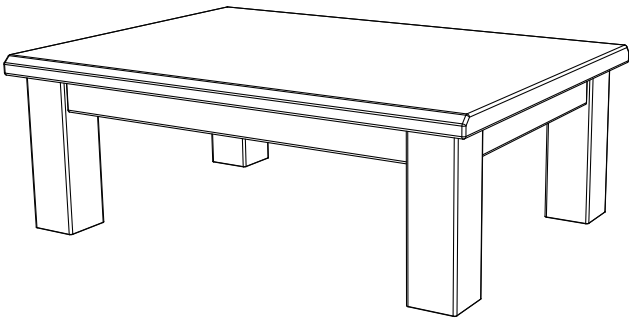


組立説明書 (要保管) 軽量式こたつ

お買い上げ頂きありがとうございます。
組み立てる前にこの組立説明書を必ずお読みください。
組み立ての際、お子様が部品などで遊ばないようにお気を付けください。

完成図



取り扱い上のご注意

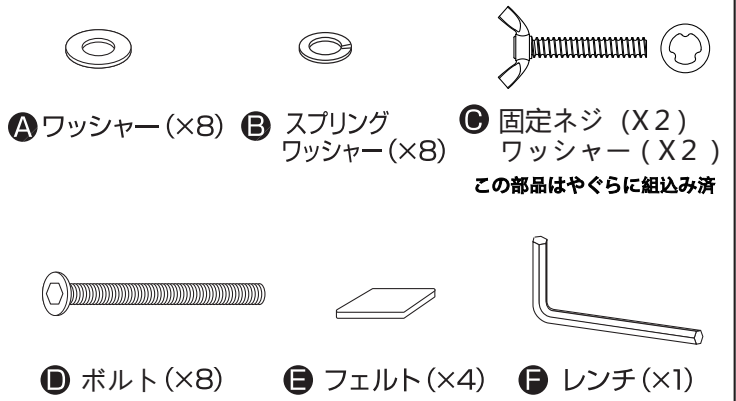
- 平坦で水平な所に置いてご使用ください。
- 直射日光やストーブの熱は避けてください。光や熱により変色、変形することがありますのでご注意ください。
- セロテープや、ラベル等を貼らないでください。はがすときに、表面の化粧面がはがれる場合があります。
- 濡れた物を載せないでください。カビ、破損の原因になります。
- 商品の上に乗ったり、踏台等に使用しないでください。特にお子様には十分ご注意ください。
- 床の材質には柔らかいものがあります。カーペットを敷く等、床面の保護をされる事をお薦めします。
- ボルト等は定期的に緩みがないか確認し、必要があればしっかり締め直してご使用下さい。
- 本来の使用目的以外のご使用はしないでください。
- この組立説明書はいつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

お手入れのしかた

- 汚れをとるときは、乾いた布で拭いてください。汚れのひどいときは、中性洗剤をしみ込ませた布を固くしぼったもので汚れを落としてから乾いた布で拭いてください。
- ベンジン、シンナーの使用は変色や色はげの原因になりますので絶対におやめください。

■ 組立前に、先ず下記部品が全て揃っているかお確かめください。

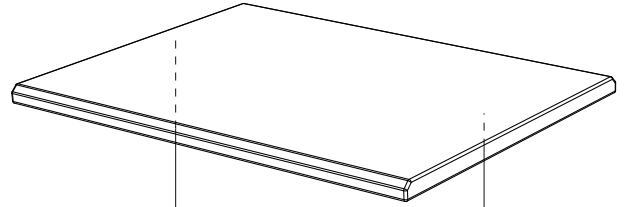
■ 部品



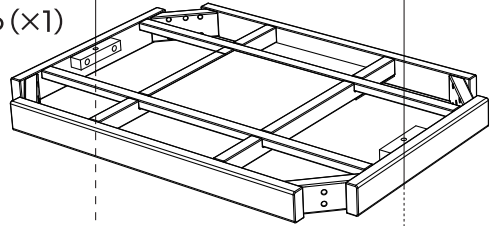
■ 次に下記部材が全て揃っているかお確かめください。

※ ①天板と②やぐらは、上記部品 ③固定ネジ で固定された状態でお届けします。

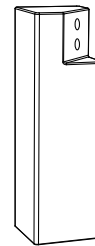
①天板 (×1)



②やぐら (×1)



③脚 (×4)



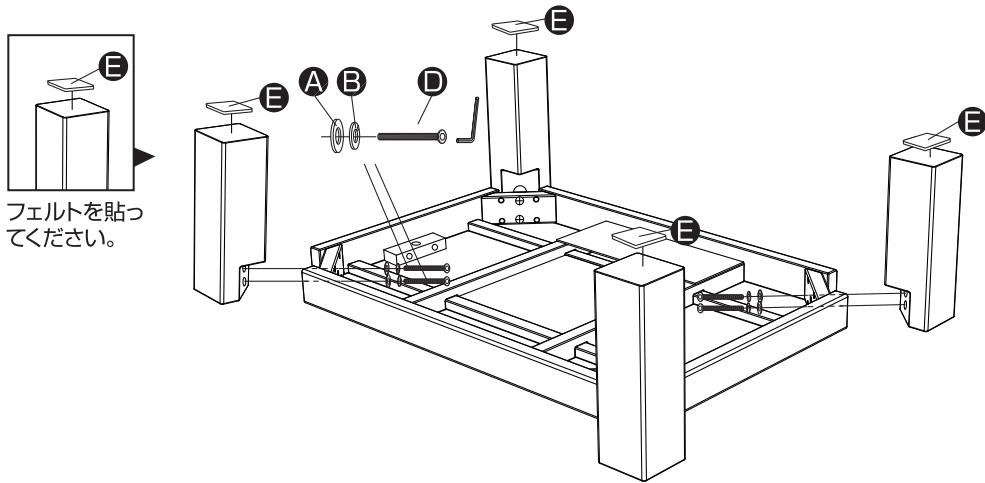
③ 固定ネジ
 ※ この部品はやくらに組み済み済

■ 組み立て上のご注意

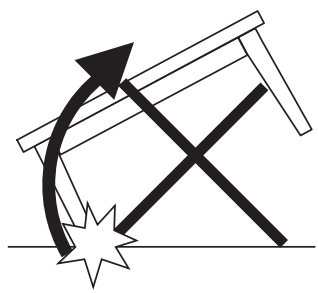
- ※ 本体や床、既存の家具に傷が付かないよう、必ず毛布やカーペットの上で組み立ててください。
- ※ 小さな部品が入っていますので、組み立ての際、お子様が部品などで遊ばないように、また誤飲には特にお気を付けてください。
- ※ 必ず大人の方2人以上で組み立ててください。
- ※ 組み立て後の移動は、破損や歪みの原因になりますので、設置場所で組み立ててください。
- ※ 手や指を保護するため、手袋や軍手を着用して作業してください。

ご使用前に、必ずヒーター取扱説明書もよくお読みください。

1 やぐらを裏返し、脚を取り付けます。

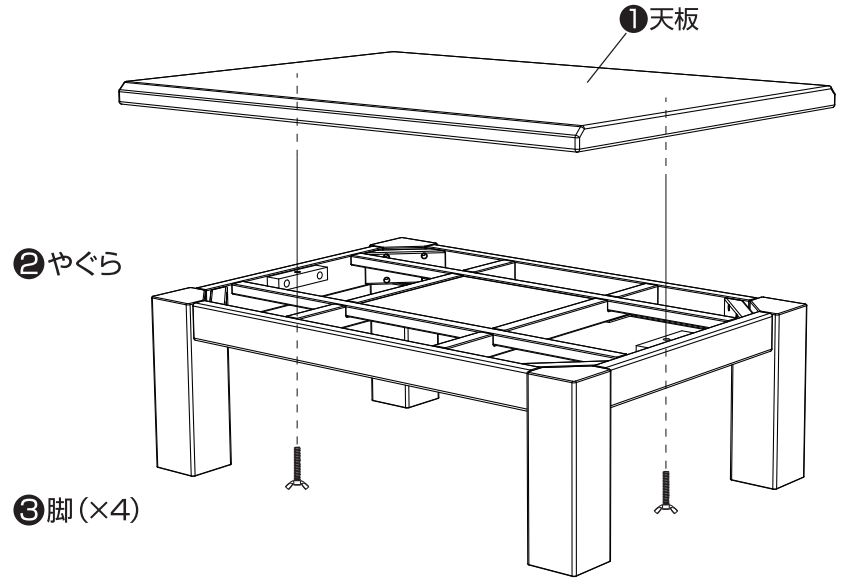


2 本体を静かに表に戻します。



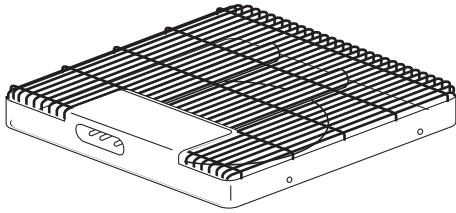
● 本体を起こす際は、必ず大人の方2人以上で持ち上げて起こしてください。接地した状態で、脚を支点にテコの原理で起こすと破損の原因になります。

テーブル仕様

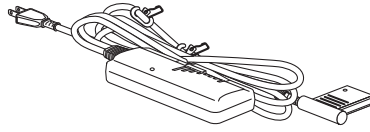


ヒーターユニットの取り付け方 (要保管)

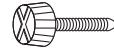
■取り付け前に、先ず下記部品が全て揃っているかお確かめください。



①ヒーターユニット (×1)



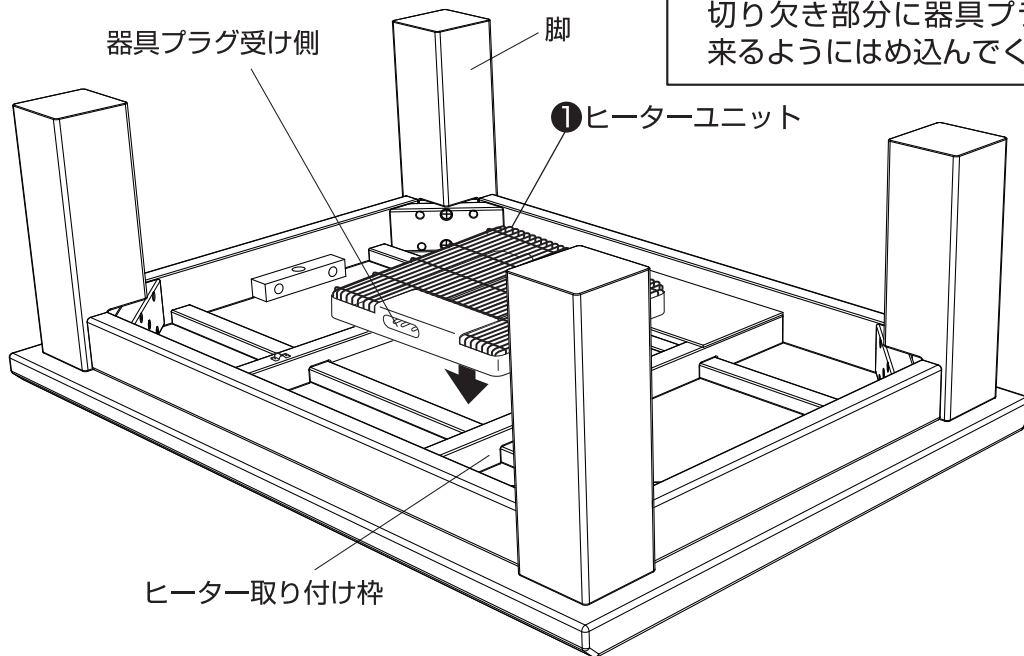
②電源コード (×1)



③取り付けネジ (×4)

※商品とイラストは異なる場合がありますが、部品の取り付け方法は同じですので、本説明書を参照の上作業をしてください。

1 やぐらのヒーター取り付け枠にヒーターユニットをはめ込みます。

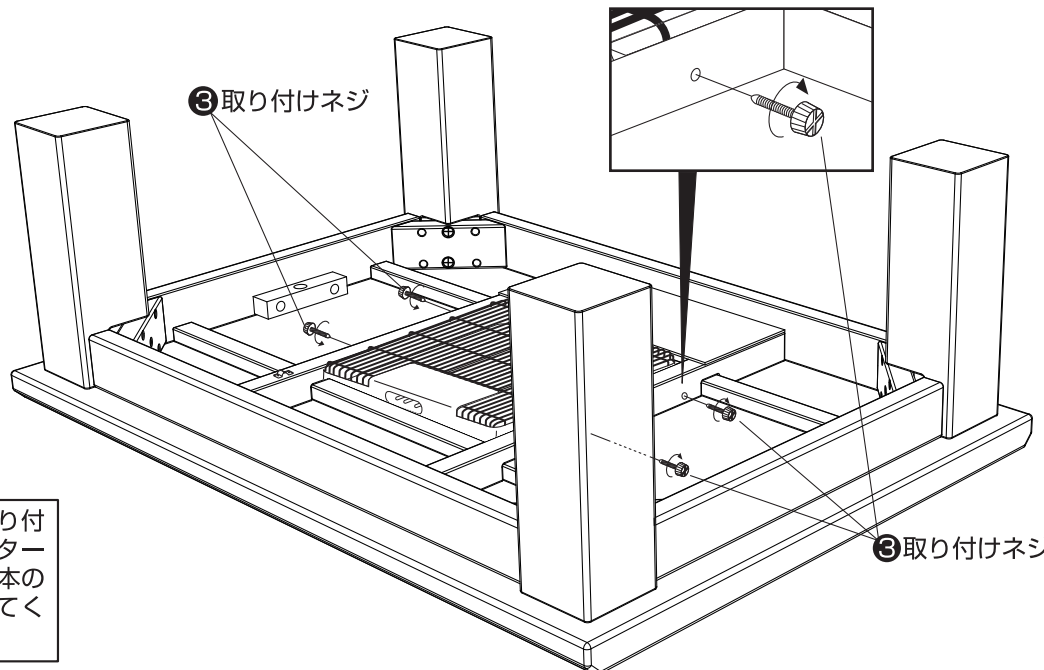


※ヒーターユニットは、図のように、切り欠き部分に器具プラグ受け側が来るようにはめ込んでください。

2 取り付けネジ4本で、しっかり固定します。



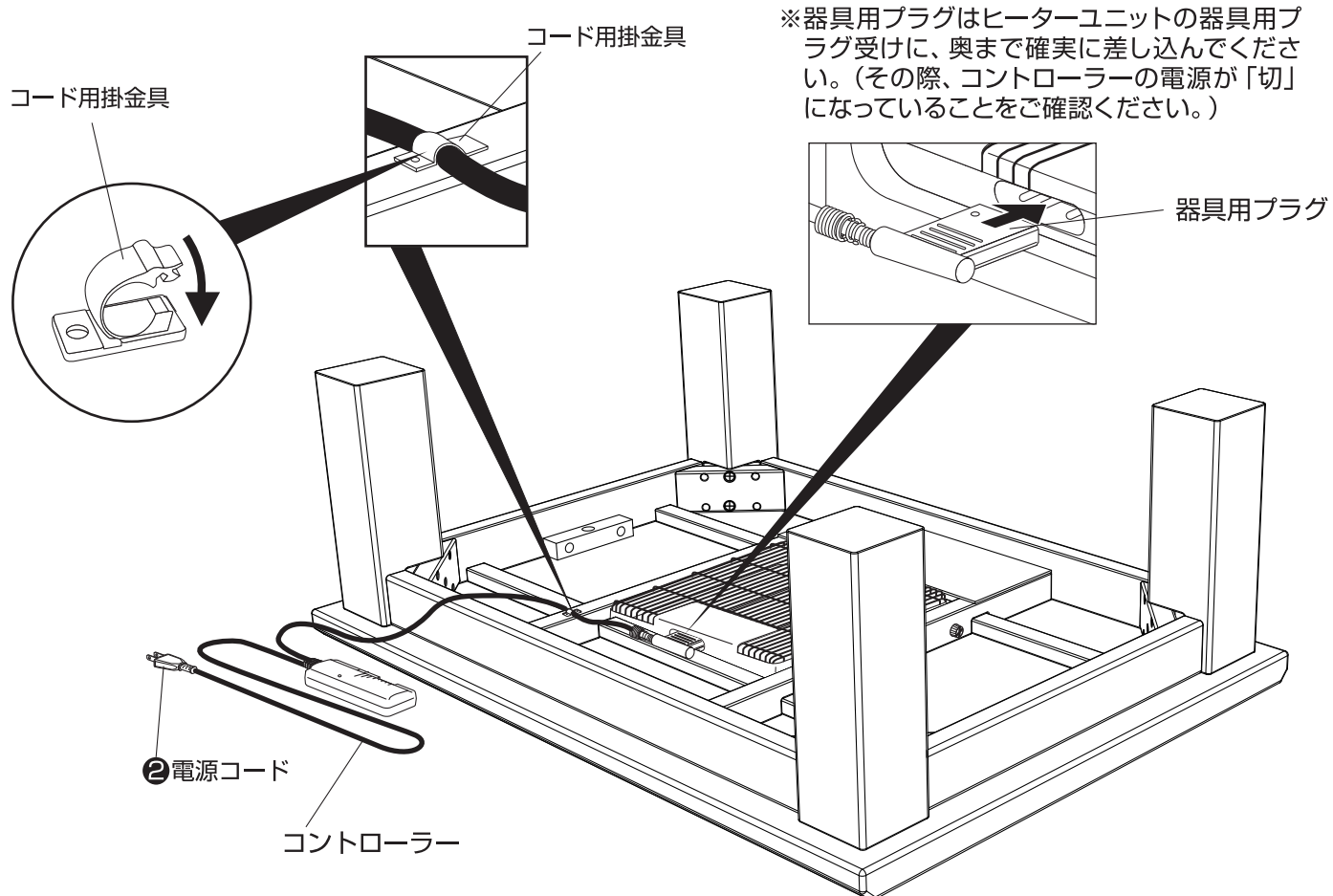
③取り付けネジ



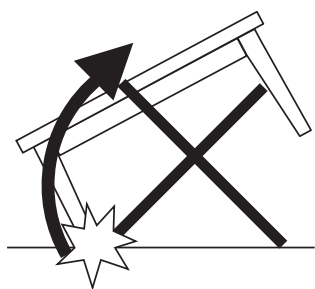
※片側2ヶ所、合計4ヶ所に取り付け穴が有りますので、ヒーターの穴位置を調整しながら、4本の取付けネジでしっかり止めてください。

3 電源コードを取り付けます。

※電源コードは、コード用フックで、できるだけたるまないように調節して固定してください。電源コードを固定せずにご使用になると、電源コードが早くいたんで、故障や火災・感電の原因になります。必ず固定してご使用ください。



※コントローラーは、必ずこたつ布団の外に出してご使用ください。
※ヒーターに同梱されている「安全上のご注意」シールはヒーター取り付け部の布団側に必ず貼ってください。



●本体を起こす際は、必ず大人の方2人以上で持ち上げて起こしてください。接地した状態で、脚を支点にテコの原理で起こすと破損の原因になります。